

世界はひとつ

(公財)岐阜県国際交流センター(略称GIC)発行
国際交流・多文化共生情報誌
GIFU INTERNATIONAL CENTER

2020年2月 147号

© 岐阜県 清流の国ぎふ・ミナモ # 0195



たぶんかきょうせい

せかい

かいさい

多文化共生サロン「世界のクリスマス」を開催しました



当センターでは、外国人住民が地域社会の一員として共に生きていく多文化共生社会の実現に向けて、県民の皆様の相互理解のために様々な国の文化等を紹介する「多文化共生サロン」を開催しています。今回は県の国際交流員、在住外国人支援相談員と外國語指導助手(ALT)が一緒に、12月15日(日)に様々な国のクリスマスの催しを紹介するサロン「世界のクリスマス」を開催しました。日本人も外国人も含む子どもから大人まで、60名の方に参加いただき、にぎやかなクリスマスイベントになりました。



★クリスマス工作



スタッフの国際交流員・相談員・ALTは4つのブースに分かれ、クリスマスのリース作り、カード作り、クラッカーアートとクッキーデコレーションの工作を実施しました。参加者にはやってみたいものを2つ選んでいただき、工作の説明をしながら交流をしました。



★文化紹介



中国で流行っている「広場ダンス」を皆で踊ってから、6つのグループに分かれ、様々な国のクリスマスの過ごし方についてクイズを行いました。「クモの巣をオーナメントとしてクリスマスツリーに飾るのはどの国?」や「クリスマスの朝、スケートをしながら教会へ行くのはどこ?」等の問題に参加者がグループで競って答えながら世界のクリスマスについて知ることができました。



★クリスマスパーティー



参加者全員で輪になって工作で作ったイギリスのクラッカーを割つてから、くじを引いて渡す相手が決まるブラジル式のプレゼント交換をしました。プレゼント交換の相手を探しながら自由交流の時間に入り、各国料理の試飲試食を楽しんでいただきました。最後は一緒にクリスマスソングを歌つて終わりました。参加者からは「世界のクリスマスについて色々なことが知れて楽しかった」や「他の国の人たちと触れ合えてよかったです」等の感想をいただきました。今後も様々な人のや文化と触れ合える多文化共生サロンを開催する予定ですので、お気軽にご参加ください。



CONTENTS

じぎょうほうこうく

事業報告

- 外国人児童生徒の日本語指導・支援を学ぶ研修会
- 医療通訳ボランティア研修
- 医療通訳ボランティアを斡旋しています！

こくさいこうりゅうしんたい たいけん しんにん あいさつ

国際交流員の退任・新任のご挨拶

じんそうだんいん ぶんかしきょうかい

ベトナム人相談員による文化紹介

こくさいこうりゅうしんたい たいけん しんにん あいさつ

ベトナム岐阜留学生等ネットワーク交流会

P2

がいこくじんじゅうみんむ せいかつじょうほう
外国人住民向けの生活情報 P5-P6

●子どもの教育費を貯めるお話

にゅうがくのののせんしん でんわ

●入管を名乗る不審な電話にご注意ください！

なごやしゃつこめくこくじゅうめいりきくしょくいん

●名古屋出入国在留管理局職員による相談会

にほんぶんくわいじょかん

●日本の文化紹介「桜」

やまとがたし かい
Close up! 山県市ホストファミリーの会 P7

JICA岐阜県デスクからのお知らせ

インフォメーション P8

●センターからのお知らせなど

P3

P4

事業報告

外国人児童生徒の日本語指導・支援を学ぶ研修会

岐阜県の外国人児童生徒は約2,900名(令和元年5月現在)に上り、うち5割強が日本語指導を必要としています。当センターでは、学校外における日本語学習支援の担い手を育成するため、外国人児童生徒の現状や支援での注意点、効果的な日本語初期指導を学ぶ研修を行い、50名の方にご参加いただきました。

実施日	8月28日(水)、9月11日(水)、9月27日(金)、10月11日(金)
場所	岐阜県健康科学センター(各務原市)
講師	(特非)プラス・エデュケート 理事長 森 順子 氏



医療通訳ボランティア研修

医療通訳ボランティアの育成や新規ボランティア発掘のため、当センターでは毎年医療通訳基礎研修を行っています。医療通訳の倫理や医療の基礎知識、バーチャル病院による体験、医療通訳のロールプレイ実習など2日間にわたり研修を行い、60名の方にご参加いただきました。



実施日	11月9日(土)、10日(日)
場所	岐阜大学(岐阜市)
講師	(特非)多文化共生センターきょうと 代表 重野 垂久里 氏 看護師・保健師 高嶋 愛 里 氏
協力	岐阜大学医学部



医療通訳ボランティアを 斡旋しています!



斡旋先の医療機関(県内15機関)

岐阜市 (7)	岐阜県総合医療センター、岐阜市民病院、岐阜大学医学部附属病院、長良医療センター、岐阜市福祉型児童発達支援センターみやこ園、岐阜赤十字病院、岐阜清流病院
瑞穂市 (1)	あさひだいがくいしからか いりょう 朝日大学医科歯科医療センター
大垣市 (1)	おおがきとくしゅうじょういん 大垣徳洲会病院
笠松町 (2)	まつまちこうじょういん 松波総合病院、まつなみ健康増進クリニック
各務原市 (1)	とうかいじゅううびょういん 東海中央病院
関市 (1)	ちゅうとうしきせいびょういん 中濃厚生病院
美濃加茂市(1)	みののかもし 木沢記念病院
多治見市 (1)	ぎふけんりょうつけいじみ びょういん 岐阜県立多治見病院



日本語が分からない外国人住民の皆様が安心して医療機関に受診できるよう、岐阜県では医療通訳ボランティアを医療機関に斡旋しています。

対象言語

中国語(中国人)、ポルトガル語(ブラジル人)、タガログ語(フィリピン人)

利用するには?

患者個人からの依頼は受け付けていません。通訳が必要な場合は、左記の医療機関に相談してください。

注意事項

- 通訳はボランティアです。都合がつかず斡旋できない場合もあります。
- 費用は1回3,000円です(2時間まで)。医療機関が負担か、患者が負担かは医療機関によって異なります。
- 電話での通訳は行っていません。

詳細は、<http://www.gic.or.jp/foreigner/interpreter/> をご確認ください。

県内医療機関の皆様へ

申込書を当センターへご提出いただければ提携病院として登録しますので、ご利用をご検討ください。外国人患者が来院した際に対応できるよう、まずは登録だけでも構築です。
(岐阜県医療通訳ボランティア斡旋事業についてのお問合せ、申込は当センターまで。)

いわもとこくさいこうりゅういん 岩本国際交流員

たいにん あいさつ 退任のご挨拶



みなさん、こんにちは！2016年4月の着任から4年、
2020年4月をもって退任することになりました。4年も
の時間が過ぎたと感じていないのは、毎日充実した業務
をやらせていただいたお陰だと思っています。日本の
地方公共団体でお仕事をすること、国際交流員（CIR）
の業務のことなどで戸惑いと不安でいっぱいでした
が、職場の方の優しいご指導のもとなんとかやってこ
られました。

ポルトガル語講座やブラジル文化紹介の中で、県民
の皆さんと触れ合うことで、自分が知らなかつたブラ
ジルの魅力をたくさん気づかせてもらい、改めて自國
について見つめ直すきっかけになりました。

CIRになるまで岐阜県とは縁がありませんでしたが、
自然豊かで過ごしやすく、大好きになりました。次の
職場が岐阜でなくてもまた遊びに来ます！

センターや県庁の皆さんをはじめ、イベントや語学
講座などにご参加してくださった方々、出張先で
出会った方々には本当にお世話になりました。心より
感謝申し上げます。



就任し、岐阜県庁で国際交流員として学校などのリト
アニアの紹介や、リトアニアの文化体験講座等のイベン
トによってリトアニアと岐阜県の交流を進める活動をし
ています。

リトアニアのカウナス市出身で、そこにある杉原
記念館で初めて日本語に触れて、一目ぼれしました。

こくさいこうりゅういん 于国際交流員 たいにん あいさつ 退任のご挨拶

みなさま きょうりょくのお
かけで、国際交流員
としての1年間の任期
がそろそろ終わろう
としており、心より
御礼を申し上げます。

岐阜県はもちろん、
日本も初めてだった
ので、最初は岐阜県
での仕事や生活がちょっと不安でしたが、岐阜県の
皆さんの優しさおかげで、自信や誇りを持って、
国際交流員として1年間頑張ることができました。

1年間にわたり、中国江西省との交流事業の通訳
をはじめ、中国文化講座や多文化共生サロンなど
のような仕事を通じて、県内の皆さんと交流する
ことができて、中国のことを知っていただき、ありが
たく思います。この1年間は、私にとって、大変に
貴重な経験になりました。帰国しても、岐阜県での
いい思い出や岐阜県の魅力を中国の人々に伝えよう
と思っています。

国際交流員の仕事は終わりますが、これからも
国際交流員の経験を活かしながら、引き続き江西省
と岐阜県の交流をはじめ、中日両国の交流に貢献し
ていきたいです。素晴らしい1年をありがとうございました。
また会いましょう！



こくさいこうりゅういん しんにん あいさつ 新任のご挨拶

はじめまして！リトアニアか
ら参りましたヨマンタイテ・
ジヴィレと申します。ニック
ネームはジブリです。7月に

10年後、日本語の講師になり、来日までビリニュス
大学で日本語の魅力を日本学専門の学生に教えておりま
した。

以前茨城県の大学に留学をしたことがありますが、
岐阜県に来るのは初めてです。自然や山登りが好きで、
来てから毎日ますます岐阜県を好きになっています。これ
から岐阜県できっと楽しい生活を送ると思います。
岐阜県の皆様と交流しながら、岐阜県の文化、歴史、
言葉等について色々学んでいきたいので、私のことを見
かけたら、ぜひ「ジブリ！」と声をかけてみてください。

ベトナムのお正月と書道文化

ベトナム語で、お正月は「テト」と言います。日本のお正月と同じで、テトの前の一週間はいたる所にテトの雰囲気が溢れています。市場、店、花のマーケットでは売り買いが盛んに行われます。ベトナムではテトが充実したら新しい一年も充実すると考えられており、新年の準備をとても大切にしています。勤勉な日々の後に家族が集まり、再会する機会でもあります。新年の風習も似ていて、初詣やおせち料理を作つて家族や訪問してきたお客様と食事をしながらお話しします。

今回は、そんなベトナムのお正月の伝統文化「書道」について紹介したいと思います。

ベトナムには19世紀にフランスからアルファベットが持ち込まれました。1945年から現在まで使われているベトナム語の文字は、表音文字で、27文字のラテン文字と6音節のみを使用したもので、実は非常にシンプルで科学的です。

しかし、それ以前は中国漢字文化圏でした。現在では漢字を書ける人はほとんどいませんが、文化の一端として「書道」が残されており、春のテトの機会に、ベトナムの人々は露店で書道家から、縁起のいい言葉を書いて貰う風習があります。

Mỗi năm hoa đào nở 每年紅梅が咲く

Lại thấy ông đồ già また(書道家の)老人が見える

Bày mực tàu giấy đỏ 赤い紙に書かれた書を飾る

Trên phố đông người qua 通りは人でにぎわっている

この詩は、春のそんな風習を表したものです。この光景はリテラシーの重要性を体现するものであり、幸福や平和の年を祈る、ベトナムの春には欠かせない文化的な美しさなのです。願う文字は願う者によってそれぞれです。新年の初めには、すべての家族が平和な生活を望み、家族全員に「安」や「福」を、営業者は「発」や「祿」、そして「盛」という字を求めます。学生はしばしば「達」や「成功」、長期的な健康を祈る人々は「寿」をもとめます。



書は赤い紙に書かれます。なぜなら、赤は最も鮮やかな色であり、東洋の考え方では、生命的象徴であるとともに再生の色だからです。縁起がいいので、ベトナムのお正月テトでは、いたるところあからうつか所で赤色を使います。

赤い紙に墨で描かれた文字や文章は、新年を迎える春の願いを象徴する贈り物です。

こういった理由で、私たちベトナム人は日本語を学ぶ時、難しいと感じるとともに馴染み深さも感じます。

今年ベトナムの元旦は1月25日になりますので、その日から1ヶ月ほどは、ベトナムにいればこの風習を味わえると思います。

皆さんはそんなベトナムの文化に対してどう思いますか？



ベトナム岐阜留学生等 ネットワーク交流会

12月11日(水)、岐阜大学サテライトキャンパスにて、ベトナム人留学生と県内企業を対象とした交流会を開催いたしました。

留学生ネットワーク事業とは、県内の教育機関に在籍している留学生とその卒業生が、留学生同士のネットワークを築くと同時に、学び舎となった岐阜で将来も活躍できるよう地域・社会への参加を促進している事業です。

中でも、ベトナムは近年在住外国人の数が伸び続けている注目の国で、平成28年にベトナム出身の留学生を対象とした「ベトナム岐阜留学生ネットワーク」が設立されました。これまでに県内、ベトナム国内の双方で交流を行っており、県内

では5度目の開催となった今回、会場には留学生16名、県内企業から11社13名の方にご参加いただきました。

交流会には名古屋外国人雇用サービスセンターより溝越太氏に講師としてお越しいただき、はじめに留学生の就職に関する現状や事務的な注意点などについての講義が行われ、その後、県内企業による発表、自由交流の時間がありました。このような交流によって、企業と留学生とが相互理解を深め、今後の発展・活躍に繋がることを期待します。



*この情報は当センターが開催したライフプラン講座とライフプランガイドブックの内容を引用しています。



お金を貯める習慣はじめてみませんか? 自分や家族のために将来まとまったお金が必要になるかもしません!

子どもの教育費にいくらかかるか知っていますか?

日本の義務教育期間は小学校(6年間)から中学校(3年間)ですが、現在の国の制度では、保護者の所得に応じて利用者が負担する金額が軽減されたり無償になる場合があり、あまりお金がかかるなくてすみますが、給食費や制服、ジャージ、かばん等学校生活に必要な持ち物などの費用は保護者が負担しなければならないので、公立の小学校や中学校に通う場合でも年間10万円~17万円くらいの費用が必要になります。もし私立の学校に通つたり塾や習い事をするならもっと

多くのお金がかかります。

高校からは子どもの希望する進路によって費用が大きく変わってきます。高校では、子どもは自立するために必要な知識や経験を身につけるとともに、卒業後の進路について将来なりたい職業や就きたい仕事、深く学びたいことを考えながら、就職するか、大学や専門学校等に進学するのかを選択する大切な時期を迎えるでしょう。

もし進学を希望した場合、入学試験や学費などの情報は学校の先生に相談したりしながら自分で調べたり集めることができますが、費用については保護者の援助がなくては大変厳しいので、早めにコツコツと準備していくことが大切です。



日々の生活にかかるお金で精一杯だけど、将来の夢や目標に向かって頑張る子どもを応援したい。そのためのお金はどう貯めたらいいのか?
当センターでこれまで行ってきたファイナンシャルプランナーによるライフプラン講座では次のように紹介しています。

じどうであたたか児童手当を貯める

児童手当は中学校卒業までの子どもを養育している方に市役所を通して支給されます。0歳から中学校卒業まで貯めると200万円くらい貯めることができます。

つみたてきよきん積立定期預金

銀行や郵便局、農協などで手続きができます。毎月決まった日に決まった金額を普通預金から自動的に引き落として貯金できます。自分でお金を引き出して預け替える手間がかかりませんし、うっかり使ってしまうことを防ぐことができます。

がくしょけん学資保険

教育資金を貯めるための保険です。毎月決まった金額の保険料を払い続ければ、満期学資金として契約の時に決めた子どもの年齢に合わせて給付金を受け取ることができます。ただし、保険期間の途中で解約すると、払った保険料より少ない金額しか戻つてこないことがあります。

このように、できるだけ早くから『先取り』して貯めることができです。でも、それでも足りないという時はどうすれば良いか?
教育資金を補う制度や助成があります。

しょうがくきんせいど奨学金制度

学習意欲のある学生に対して、学費や生活費を『給付』または『貸与』して経済的な負担を軽減します。『給付』の場合は返す必要

がありませんが、『貸与』は借りることなので、就職したら必ず返さなければなりません。奨学金の種類によっては利息がついで、借りたお金より多く返さなければならないことがあるので注意しましょう。保護者の収入など利用できる条件が決まっていますが、日本学生支援機構(JASSO)や県・大学独自の奨学金、新聞奨学生などいろいろあります。高校生が利用できるものもあります。

きょういく教育ローン

保護者が金融機関などと契約して借りるローンです。保護者の収入など契約できる条件が決まっています。

そのほか家庭の収入や成績によって授業料の減免制度が利用できる場合もありますが、まずは、子どもの成長にあわせて何年後にどんなライフイベントがあるのか、そのイベントにはどれくらいの費用が必要なのかライフプランを立ててみること、毎日の生活で無駄使いをしていないかなど日々の収支を見直すことをお勧めします。

子どもの人生は保護者の援助があるかないかで大きく変わります。今、お金がないから諦めずに、将来の進路について家族で話し合い、困った時は学校の先生に相談してみてください。

日本の教育制度

保育園	0歳～5歳	保護者が働いているか、子どもの保育ができない状況にある時に入所できる。世帯年収に応じて保育料は変わる。
幼稚園	3歳～5歳	保護者が働いていなくてもに入園できる。
小学校	6歳～12歳	公立の場合は住んでいる近くの小学校・中学校に進学する。
中学校	13歳～15歳	入學試験を受けて合格したら入学できる。試験を受けるために日本の中学校を卒業又は卒業と同じレベルがあると認められなければならない。
高等学校	16歳～18歳	入學試験を受けて合格したら入学できる。医療、自動車、IT、デザインなど専門的な知識を学ぶことができ、就労に必要な技能や資格の習得をめざす。
専門学校	19歳～20歳	入學試験を受けて合格したら入学できる。医療、自動車、IT、デザインなど専門的な知識を学ぶことができ、就労に必要な技能や資格の習得をめざす。
大学	19歳～22歳	入學試験を受けて合格したら入学できる。専門的な知識だけでなく一般常識や語学など幅広い基礎知識を学ぶ。



にゅうかん な の ふしほん でんわ 入管を名乗る不審な電話に ちゅうい ご注意ください!

ふしほん でんわ じれい
不審な電話の事例

入管関係者を名乗る者から、中国語の自動音声または、中国語や片言の日本語で、以下のような内容の電話を受けたという事例があります。

- あなたのパスポートや在留カードが上海で不正に使用されたため、今までは出入国ができない。
- あなたのパスポートやビザに異常があり、このままでは更新できない。
- 中国で使用された偽造パスポートがあなたのパスポートを基に作成されたものであることが判明した。については、銀行通帳及び身分を証明するものを持って入管に来てもらいたい。
- 本国に帰国するための費用が必要なため、未払いの給与を口座に振り込んでほしい。
- 知人の外国人が空港の入国審査で足止めされているため、入国手数料を振り込んで欲しい。
- 入管を名乗る者から、「あなたのパスポートに異常が見つかったため、本国の警察に連絡するように」と指示された。警察として指定された連絡先に連絡し、警察を名乗る者と、何度かのやりとりがあった後、「裁判で、あなたの身柄を連行することが決定した」と連絡があり、さらにその者から指定された連絡先に連絡したところ、「保釈金を払えば大丈夫」と言われ送金を要求された。

ちゅうい
注意していただきたいこと

- ★入管から電話で、各國で発行されたパスポートについて、問題があるなどと連絡することはできません。
★入管では、出入国の手続きに関して、手数料などの金銭の振り込みを求ることはできません。

入管で在留資格に関する申請をすると、入管から電話が掛かってくることがあります。入管がお金を振り込むよう指示することは決してありません。不審に思った場合は、そのままパスポートや在留カードの情報や口座番号などを回答せずに一度電話を切り、家族に相談したり、お近くの入管（名古屋出入国在留管理局：052-559-2150、同局岐阜出張所：058-214-6168）までお問合せください。

なごやしゅつにゅうこくさいりゅうかんりきょくしょくいん
名古屋出入国在留管理局職員による相談会

GICでは岐阜県と名古屋出入国在留管理局の協定に基づき「名古屋出入国在留管理局職員による相談会」を開催しております。相談をご希望される方はお電話ください。

そだんれい
相談例

- 旅券が失効しているけれども、どうしても急いで一時帰国したい。
- 日本人と離婚を考えているが、帰国せずに日本で暮らしたい。

【相談方法】：対面相談（一組あたり45分）

【費用】：無料

【言語】：英語、中国語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語

【予約方法】：電話による事前予約制（先着順）TEL：058-263-8066

日 日 に ち	じ か ん 時 間	場 所
2月20日(木)	13:00 ~ 16:00	かもそうごうちょうしゃ 可茂総合庁舎 1階 かいざしつ (美濃加茂市古井町下古井2610-1)
3月19日(木)		せいのうこううちょうしゃ 西濃総合庁舎 1階 かいざしつ (大垣市江崎町422-3)

（お問合せ・相談予約） 岐阜県在住外国人相談センター
TEL：058-263-8066

ほんぶんかしおかい
日本の文化紹介**さくら
桜**

あと2ヵ月もすれば桜が咲く時期になります。桜は国花として日本国民に愛されています。

おり、満開の桜は日本の春を象徴する景です。

例年、岐阜での開花時期は3月下旬から4月上旬になります。その時期は卒業式、入学式、入社など人生のターニングポイントと重なります。「出会いと別れ」

「新しいスタート」など桜を見ると特別な思い出が甦ってくる人も多いことでしょう。

また、桜の楽しみ方としてお花見があります。桜の木の下に人が集まり、桜を観賞しながら食事をしたり、お喋りをしたりします。場所によっては「桜まつり」が行われているような地域もあり、多くの場合屋台が出

ているので、桜を見ながら、屋台で買った木の下に人が集まり、桜を観賞しながら食事をしたり、お喋りをしたりします。場所によっては「桜まつり」が行われているような地域もあり、多くの場合屋台が出

ていて、そこで桜を見ながら、屋台で買った木の下に人が集まり、桜を観賞しながら食事をしたり、お喋りをしたりします。

皆様もご家族、ご友人と日本のお花見、桜を楽しんでみてはいかがでしょうか。

さくら めいしょ しょうかい
桜の名所をご紹介はしょ
場所：岐阜市河合町にあるさくらの里公園
(岐阜市河合町5-1-1)しんさかがわひやくじゅうろざくら
新境川の百十郎桜にほんめいしょせん
日本さくら名所100選えらぶりんくつし
にも選ばれた岐阜県屈指
の桜並木。毎年4月初め
おなに行われる桜祭りには、
さくらをさきしたやたり
桜並木の下に屋台がずら

りと並びます。

やまがたし
山県市ホストファミリーの会は、市の補助団体であり、
平成16年に発足しました。

ドイツ、韓国、スイス、リトアニアなど、国を問わず、
多国籍の学生を中心にホームステイを受け入れ、家族で
国際交流を実施しています。また、外国人の講師を招き
文化交流教室や言語学習などの研修を行っています。

パクルオイス市から市長ほか26名が山県市訪問

おも かつどうないよう さいきん かつどう
主な活動内容（最近の活動）



リトアニアの日本大使公邸訪問



パクルオイス市（祭り）のパレードに参加

そ う ご こ り ゆ ゆ
【リトアニアとの相互交流】

- リトアニアの日本大使館職員（岐阜県から派遣）の支援により、H29年6月に、リトアニアのパクルオイス市から市長ほか26名が山県市、岐阜県庁を表敬訪問。ホームステイを受け入れるとともに学校訪問や企業訪問を実施、白川郷・高山市内観光をしながら、和やかな交流を実施しました。H30・R1にはパクルオイス市を訪問して相互の国際交流を実施し、リトアニア、パクルオイス市との交流をいつそう深めることができました。

う い
【ホストファミリーとして受け入れ】



- スイス連邦工科大学チューリッヒ校建築学部の学生(20名)
- リトアニアのカウナス工科大学フォークダンスアンサンブル部の学生(14名)

スイス連邦工科大学チューリッヒ校建築学部

き ふ け ん
JICA岐阜県デスクからのお知らせ

ち ゃ く に ん
…<着任のご挨拶>…



～JICA海外協力隊や開発教育・国際理解教育・SDGs、その他国際協力に関して、お気軽にお問合せください～

JICA岐阜県デスク 岐阜県国際協力推進員 吉田文

TEL : 058-263-8069 E-mail : jicadpd-desk-gifukien@jica.go.jp



ぶん か こ う り ゆ う き ょ う し ふん か げ ン ご ね ん か い て い ど じ し
【文化交流教室（文化、言語）を年2回程度実施】

- 杉原千鶴氏（岐阜県出身の外交官）による「命のビザ」関連のオペラ「人道の桜」の鑑賞。
- 岐阜県立農業技術センターの外國料理の調理実習をし、文化や習慣、言語等の研修会を実施。
- 今年度は山県市教育委員会から委託を受け、国際交流推進事業として、地元小学校PTAと「リトアニア文化交流教室」を実施予定。



がいこうくりょうり ろうふうけい
チョリジッシュラフキン
リトアニアの調理実習風景

さ う わ こ く だ い と う り ゆ う い ざ
リトアニア共和国大統領来岐

10月24日、か そ く い い い い て ん ぎ し か せ き た と り り う
ナウセダ氏が、ち ほ う ほ う も ん め い い つ き ふ け ん お と づ
地方訪問として唯一、岐阜県を訪れました。現職の
国家元首が岐阜県を公式訪問するのは初めてのことでのことで、岐阜羽島駅に降
り立った大統領を約200名の市民が旗を振って歓迎しました。

大統領は午後に岐阜大学を訪れて特別講演を行い、リトアニアの歴史
や岐阜県との関わりの現状や将来につ
いて語りました。講演の後には、岐阜
大学の森就久隆学長から、教育と国際
交流の推進に寄与したとして、岐阜
大学名誉博士号が送られ、両者はさら
なる交流の発展を誓いました。



jica
ジャイカ

こ に ち は、12月より岐阜県国際協力推進員になりました吉田文と申します。岐阜県で生まれ育ち、
大学卒業後は貧困や紛争、災害被災地にて教育や平和構築、緊急救援等を行うNGOで活動していました。
私はこれまでの活動を通じて、海外を知ることは自分の地域を知ることにつながり、多様な価値観にふれ
ることは自分の価値観を知ることに繋がり、違いを受け入れたり新しいことを知ることは人生の楽しみやよ
ろこびを増やすことに繋がることを感じました。もし少しでも「世界」や「国際協力」に関心がありまし
たらお気軽にご連絡をいただけると嬉しいです。みなさんが世界とつながり、楽しみやよろこびを増やす
きっかけ作りをさせていただきたいと思っています。

生まれ育った町に戻り、岐阜県のみなさんとともに活動ができることがとても嬉しいです。「国際協力の
ことなら吉田さんに聞いてみよう!」そう思っていただけのような、みなさんにとて身近な存在でありたい
と思っていますので、これからどうぞよろしくお願いします。

ついしん
追伸!
かいがいきょうりよくない
JICA海外協力隊2019年度春募集
はじ
が始まります!
ねん
募集期間: 2020年
ねん
2月20日(木)~3月30日(月)正午
2月20日(木)~3月30日(月)正午



I N F O R M A T I O N

他団体からのお知らせ

1・中国江西省南昌市第2保育院の子供たちの作品展

2・作品記念ライブ

岐阜県と友好提携を結んでいる中国江西省南昌市第2保育院3・4・5歳児の子供たちのすばらしい作品の数々を展示します。この作品展を記念して、岐阜県日中協会の会員による専属バンドが、皆様のよくご存知の日本の歌を中国語と日本語で歌い演説します。

1・作品展 2020年2月24日～3月1日までの1週間

9:00～21:00

2・記念ライブ 2020年2月25日(火)

12:20～12:50(30分間)

1・OKBふれあい会館県民ギャラリー

2・OKBふれあい会館2階アトリウム(住所:岐阜市薮田南5丁目14-53)

一般の方々

作品展は定員なし。ライブは35席

無料

岐阜県日中協会・事務局担当 藤本芳子

住所: 岐阜県関市巾2-167-1

TEL : 0575-25-2572 058-272-3172(藤本)

E-mail : fujiyoshi2006@yahoo.co.jp

日本語教材の貸出

当センターでは、日本語指導者のスキルアップや学習者にあった参考書選び、指導ができるよう、日本語教材や指導本等の貸出を行っています。どなたでもご利用いただけますので、是非ご活用ください。

● 利用登録: 当センターで手続きを行います。

免許証等 現住所がわかるものをご持参ください。

● 本の貸出: おひとり様1回2冊まで。2週間ご利用いただけます。

*事前のご連絡で最大4週間貸出可能

● 貸出教材: 230冊(一覧 <http://www.gic.or.jp/aboutgic/service/nihongo/>)

*著作権法により、本を複写して日本語教室等で配布・利用することはできません。

YouTube岐阜県国際交流センター公式チャンネル

当センターでは、Youtube公式チャンネルにて在住外国人の方に伝えたい情報を配信しています！

Youtube最新話はもうご覧になりましたか？今回、イギリス出身国際交流員のキャサリンと、フィリピン出身相談員のジネットが、災害時に使われる防災キットについてのお話を英語でお届けしています。災害が起きた時のための備えが必要か、とても参考になる内容です。ぜひご覧ください。

<GIC公益財団法人岐阜県国際交流センター チャンネルURL>

<https://www.youtube.com/channel/UCbrWKSS-TImCtYiqOp6NFE1w>

このコーナーでは、当センターからのお知らせや県内の国際交流・多文化共生団体が開催するイベント・講座などの情報を掲載しています。

国際交流サロン内の閲覧・貸出書籍紹介

岐阜県国際交流センターには貸出可能な200冊以上の日本語教材のほか、国際交流サロン内で閲覧可能な学習雑誌等を置いています。その一部を紹介します。

● English Journal

世界のニュースや著名人のインタビューなどが日本語の解説つきで読める英語学習教材です。難しい単語には訳がついているのが読みやすいポイントです。

● Hir@gana Times(ひらがなタイムズ)

英語とぶりがな付きの日本語で、全国のイベント・流行の情報や最新のニュースが読めます。漢字の成立や意味等を分かりやすく紹介しているコーナーは、漢字を学習したい方必見。漢字のシステムが分かると、パズルのようで面白いかもしれません。

● SUPER INTERESSANTE

全編ボルトガル語の雑誌です。世界のあらゆる話題を届けてくれます。過去の号からは、「トウガラシについて」「子供の恐怖に関する調査」「ケータイは現代のたばこ」などなど。興味を刺激してくれる話題がきっと見つかります。

● 聴く中国語

文章のほとんどに発音のガイドがついています。中国といえばその長い歴史の中で繋がってきた文学も魅力のひとつ。古典の名作を音読してみましょう。HSK中国語検定、TECC(中国語コミュニケーション能力検定)の模擬試験もついている実践的な雑誌です。



これらの雑誌は国際交流サロン内での閲覧可能です。このほかにも、様々な情報誌を用意しております。お立ち寄りの際は、ぜひ手に取ってみてください。



岐阜県在住外国人相談センター

在住外国人の皆様の日常生活での困りごと(税金、住まい、教育、福祉等)について、ご相談ください。公的機関の窓口と連携して皆様の問題解決をサポートします。※医療通訳は対応しておりません。

● 閉所時間: 月曜日～金曜日 9:30～16:30 ※年末年始・祝日を除く

● 電話番号: 058-263-8066

● 対応言語: 英語、中国語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語、韓国語、インドネシア語、タイ語、ケメラ語、ネバール語、ミヤンマー語、スペイン語、マレー語、モンゴル語

英語、中国語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語に関しては対面相談も行っています。相談をご希望の方は岐阜県国際交流センターまでお越しください。それ以外の言語に関しては電話相談のみとなります。



公益財団法人岐阜県国際交流センター(略称GIC)

〒500-8875 岐阜市柳ヶ瀬通1-12 岐阜県日中ビル2階

電話 058-214-7700 FAX 058-263-8067

E-mail gic@gic.or.jp URL <http://www.gic.or.jp>

開館案内: 開館日 金曜日 9:30～18:00

休館日 祝日、年末年始

対応可能言語: 英語、中国語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語

発行・編集 令和2年2月1日発行(年3回発行 7月、11月、2月)